

『医療費実績の推移』 平成28年度決算を終えて

平成28年度の医療費総額は、前年に比べ金額で3,116万円、率で5.1%増加し、6億4,701万円となりました。昨年に引き続き「過去最高額」を更新したこととなります。

特に増加が目立つのは被保険者の「出産手当金」、ご家族の「入院」並びに「歯科診療」です。

健康保険組合は医療に伴う不意の出費を「相互扶助」として助け合い、安心して治療を受けられるようにする仕組みです。しかし医療費が増加の一途をたどるようになり、その仕組みの維持運営が非常に厳しくなってきました。

公文健康保険組合だけでなく、日本の構造的な問題として、高齢者の増加、治療費の高額化等が原因として挙げられていますが、私たちが「意識して取り組むことで」医療費を抑制することも可能です。

皆さんが医療機関の「窓口で支払われた(医療費の3割)」以外の医療費は健康保険組合からお支払いしていますが、元々は皆さんの給与から頂いた「保険料」です。「ジェネリック医薬品」の積極的な利用、日常的な「生活習慣病」対策、また将来大きな治療に発展しないように、健診、人間ドック後の再検査があれば、確実に受診等をお願いいたします。

種別			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
			件数	日数	金額(円)	件数	日数	金額(円)	件数	日数	金額(円)
被 保 険 者 本 人	一般診療	入院	221	1,542	73,006,391	247	2,100	98,242,722	263	2,229	98,759,442
		入院外	15,627	21,007	111,490,971	16,248	22,182	134,142,992	16,769	22,335	125,866,891
	歯科診療		4,344	7,601	36,764,321	4,495	7,901	38,097,230	4,600	7,790	38,604,004
	薬剤支給		8,746	10,296	54,538,982	9,158	10,704	63,245,787	9,588	11,084	64,661,860
	入院時食事療養費		184	3,335	1,341,054	200	4,711	1,956,714	229	5,147	1,657,344
	療養費		692	/	2,792,658	702	/	2,952,359	707	/	2,978,309
	訪問看護療養費		0	0	0	12	48	324,843	13	56	377,505
	傷病手当金		53	1,768	11,608,240	109	4,060	29,327,797	89	3,091	25,670,652
	埋葬諸費		1	/	50,000	2	/	100,000	2	/	100,000
	出産育児一時金		56	/	23,361,156	66	/	27,800,844	75	/	31,500,000
	出産手当金		56	5,053	31,357,575	63	5,676	34,394,788	104	7,346	46,581,978
被 扶 養 者 家 族	一般診療	入院	158	990	43,246,283	123	761	29,349,478	164	1,277	49,799,896
		入院外	11,371	17,085	72,589,659	11,651	16,913	69,883,506	11,922	17,347	74,048,914
	歯科診療		2,666	4,374	19,542,835	2,704	4,285	20,151,413	308	4,832	24,853,534
	薬剤支給		6,801	8,827	39,021,627	7,169	9,091	39,411,720	7,570	9,654	40,492,319
	第二家族療養費		445	/	1,882,190	478	/	2,096,854	374	/	1,758,386
	家族訪問看護療養費		39	301	2,519,887	22	213	1,235,105	21	174	1,125,411
	家族埋葬料		2	/	100,000	1	/	50,000	2	/	100,000
	家族出産育児一時金		36	/	15,090,000	34	/	14,280,000	23	/	9,660,000
高額療養費		66	/	6,614,378	119	/	7,141,854	125	/	7,672,762	
高齢者療養給付費		239	201	1,711,567	203	188	1,663,500	89	75	742,833	
法定給付額 合計			/	/	548,629,774	/	/	615,849,506	/	/	647,012,040